

12 週

学習成果を評価しよう

今週の目標：

- ・ 後半のチーム学習を評価する
- ・ チーム内でお互いの最終レポートをチェックしあう

演習 (1) 後半のチーム学習を評価する

>>11-1 チーム発表の評価 2 (チーム) 11-3 チームの機能不全診断テスト結果 2 (チーム)

前回の第 2 回チーム発表で、他チームに書いてもらった評価シートをまとめて検討しなければならない部分を明らかにしましょう。また、後半のチーム学習が前半からどのように変化したかを「チームの機能不全診断テスト結果 2 (チーム)」の表にまとめて確認し、他のメンバーの「チーム学習の評価 2 (個人)」をみて、それぞれがどのようにチーム学習に参加し、どのように考えていたかを知りましょう。

提出

11-2 チーム学習の評価 2 (個人)

11-3 チームの機能不全診断テスト結果 2 (チーム)

11-1 チーム発表の評価 2 (チーム)は手元に残して最終レポートの資料として活用してください。

演習 (2) チーム内でお互いの最終レポートをチェックしあう >>12-1 レポートチェックリスト

これまでの 2 回のチーム発表と、2 回のショートレポートの提出によって、最終レポートの執筆も進み、完成に近づいていることだと思います。学習管理システムへの提出の締切である来週の 23:50までに不足なところを修正できるように、チーム内でチェックリストを利用してお互いに確認しあいましょう。

今後のスケジュール

12 週目 冬休みに執筆したレポートを評価しあう(チェックリストを用いる)

13 週目 講義のまとめ レポートに関する質問受付 最終チェック

個人提出 : A4 10 枚以上で最終レポートを学習管理システムに提出 23:50 締切

なんらかのトラブルで提出できなかった場合は、名前と提出できなかった事情とすぐつながる連絡先(例：携帯のアドレスなど)を記載した上担当者まで添付ファイルで送ってください。

このページは白紙です

レポートチェックリスト

チーム番号() 月 日() 氏名()

執筆できたところまでのレポートを読み、以下の点をチェックしてください。

なお、各リストの詳細については必ず「07-4 レポートの執筆」や「11-4 最終レポートの構成」を確認した上で判断してください。

リスト	項目ごとに評価記号を入れる						注意点
	例	A	B	C	D	E	
タイトル、学籍番号、学科、回生、名前、チーム番号が示されている							レポートの最初に書く
フォントの大きさ(基本 10.5)や字数や行数は規定どおりである							40 字 × 30 行の 1200 字
挿入された図表の割合は適切である。(半分以上の割合は好ましくない)							
読みやすく工夫されている							文章を長く続けず、段落や小見出しをつくる
10 枚以上書けている							表紙や自己評価・公開同意書は枚数に含まない
参考・引用文献や URL が示されている	×						07-4-2 参照
「だと思います」ではなく、「である」調を用いている	×						「ですます」調と「である」調を混合しない
データや資料などを使用して論理的説得力のある文章が書けている							考えの根拠が具体的に示されている
目標レベルの条件をクリアしている	×						11-0-2 参照
最後に「自己評価と公開同意書」が付記されている							11-4-1 参照

…できている …ほぼよいが少し改善を要する ×…検討しなおす必要あり

評価者

	氏名	コメント
例		レベル A を目指しているのに参考文献が最後に示されていない。
A		
B		
C		
D		
E		

その他注意点…ファイル名は必ず「学籍番号-チーム番号-氏名」(0312-3456-A3-山田一郎)に変更して提出

なんらかの事情で学習管理システムに提出できなかった場合は、氏名と提出できなかった事情とすぐ連絡できる連絡先(例:携帯アドレス)を記入した上で、添付ファイルにて担当者へ送ってください。